

令和 8 年度

編入学・転入学選抜
学生募集要項

学校法人北都健勝学園

新潟リハビリテーション大学

医療学部 リハビリテーション学科

理学療法学専攻 作業療法学専攻 心理学専攻

医療学部 リハビリテーション学科

アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

新潟リハビリテーション大学は、教育基本法及び学校教育法に基づき、「人の心の杖であれ」の精神を礎とした崇高な倫理感を備え、優れた職業人としての厳格さと慈愛を併せ持つ全人教育を行い、社会に貢献できる専門性の高い教育を行います。本学卒業には各専攻の学位授与の要件を満たすこと、すなわち、全学共通の教養分野の知識・技術だけでなく、各専攻の専門分野の高度な専門性の修得が要求されます。そのため本学の「入学者受け入れの方針」は、以下に示す「主体性・多様性」、「知識・理解」、「思考・判断・態度」、「技能・表現」の各項目を重視しています。

主体性・多様性

人の心と体を理解するには、弱者を含めた多様な地域社会・国際社会への洞察が必要となってきます。従って日頃より答えのない問題に自分で答えを見出し、自分の意見を持っていることが重視されます。

知識・理解

大学の授業の土台となる知識として、人文科学、自然科学、社会科学の基礎をしっかりと勉強しておくことが、入学後の学修にとってきわめて重要です。

思考・判断・態度

地域社会・国際社会との関わりにおいては、「人の心の杖であれ」の精神を理解し人間愛や道徳心を持って考え行動することができる人が求められます。

技能・表現

国際的視点に立って専門性のある知識と技能を身につけること、また自己表現力・他者理解力を養う努力を怠らない人が求められます。

理学療法学専攻アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

理学療法学専攻では、以下のような資質を有する人を積極的に受け入れます。

1. 理学療法における専門的知識や技術を身につけるために十分な基礎的学力（特に国語、英語、理科の学力）を有する。
2. 豊かな人間性や実践的治療技術を養うために不可欠なコミュニケーション能力を有する。
3. 医療従事者として社会の発展に寄与しようとする強い意志を有する。
4. 他者との協調性と他者への思いやりの心を有する。

作業療法学専攻アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

作業療法学専攻では、以下のような資質を有する人を積極的に受け入れます。

1. 作業療法における専門的知識や技術を身につけるために十分な基礎的学力（特に国語、英語、理科の学力）を有する。
2. 医療の専門職として自覚を忘れず、常に作業療法専門技術の修得と研究に対する努力を怠らない。
3. 気持ちが不安定になっているリハビリテーション対象者へ精神的援助を与えることができる人またはそのための努力を怠らない。
4. 関連する他の医療・福祉の専門職と連携するためのコミュニケーション能力を有する人またはそのための努力を怠らない。

心理学専攻アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

心理学専攻では、以下のような資質を有する人を積極的に受け入れます。

1. 心理学における専門的知識や技術を身につけるために十分な基礎的学力（特に国語、英語、社会の学力）を有する。
2. 人間の心の原理や多様性に関心があり、心の働きが社会を形成し、また、社会が心に影響を与える関係性について興味・関心をもっている。
3. 人間の心が抱える悩みや疾病によって生じる個人や社会の課題に対して、共感と問題意識をもちながら積極的な貢献を目指す。
4. 自らの心のあり方にいつも意識を向けながら、人間の心の働きを多角的に考え、新たな自分の発見と変化を求めることができる。

編入学・転入学選抜 <専願>

編入学・転入学選抜は、様々な分野について学び、その知識や経験を活用し医療専門職を目指す人を見出すために実施するものです。そのため編入学・転入学選抜で求める学生像は、医療専門職を目指す明確な意志と目的を持った人です。

2年次（心理学専攻は2年次および3年次）の収容定員に余裕があり、且つ、在学生の学修に支障がないと学長が認めた場合にのみ受け入れることができます。

出願に際しては、必ず事前相談をお願いいたします。事前相談がない場合は受験できません。

1. 募集人員

学部	学科	専攻	編入年次	募集人員
医療学部	リハビリテーション学科	理学療法学専攻 作業療法学専攻 心理学専攻	2年次 (心理学専攻は2年次 もしくは3年次)	若干名

2. 事前相談

編入学・編入学選抜受験を希望される方は事前に出願が可能か確認を行いますので、出願期間前に下記の書類等を揃えて、入試担当まで事前相談をお願いします。

事前相談に必要な書類	
確認書類等	・成績証明書もしくは単位取得証明書 ・卒業見込み、修了見込みの者は単位修得見込証明書（履修中の科目が成績証明書等に記載されていない場合は、履修証明書も用意すること） ・シラバス等の履修科目の内容を記載したもの

<事前相談連絡先>

新潟リハビリテーション大学 入試担当 ※ 必ず出願期間の前に相談してください。

3. 出願資格

事前相談を行ったうえで、出願資格があると認められた者(令和8年3月必要単位修得見込者を含む)。

<2年次編入>

出 願 資 格	
理学療法学専攻 作業療法学専攻 心理学専攻	・短期大学（外国の短期大学および、我が国における外国の短期大学相当として指定された学校を含む）を卒業した者または卒業見込みの者 ・本学以外の大学に1年以上在学し30単位以上を修得した者、または令和8年3月までに在学見込みおよび修得見込の者 ・高等専門学校を卒業した者または卒業見込みの者 ・専修学校の専門課程（修業年限が2年以上、総授業時数が1700時間以上または62単位以上であるものに限る）を終了した者または修了見込みの者 ・本学において上記の者と同等以上の学力を有すると認められた者

<3 年次編入>

出 願 資 格	
心理学専攻のみ	・短期大学（外国の短期大学および、我が国における外国の短期大学相当として指定された学校を含む）を卒業した者または卒業見込みの者 ・高等専門学校を卒業した者または卒業見込みの者 ・大学に2年以上（休学期間を除く）在学し、60単位以上修得した者、または令和8年3月までに2年以上（休学期間を除く）在学見込みで、60単位以上修得見込みの者 ・専修学校の専門課程（修業年限が2年以上、総授業時数が1700時間以上または62単位以上であるものに限る）を終了した者または修了見込みの者 ・本学において上記の者と同等以上の学力を有すると認められた者。

4. 出願手続き

出願はインターネット出願 必要な出願書類等は本学ホームページ（<https://nur.ac.jp/>）に掲載しています。

出願期間	試験日	合格発表	入学手続き期間
令和7年12月1日（月） ～12月12日（金）必着	令和7年 12月20日（土）	令和7年 12月25日（木）	令和7年12月25日（木） ～令和8年1月9日（金）17:00

※ 入学検定料の支払いは、出願締切日前日の23:59までです。

◆出願書類等

本学所定の「宛名ラベル」を使用し下記書類 1～3 を入れ、簡易書留で郵送するか直接持参してください。（持参の場合は、平日 9:00～17:00 までとし、土曜日、日曜日、祝日は除きます。）

提 出 物 等 一 覧		
1	入学志願票	本学所定用紙（A4 サイズで印刷したもの）
2	志望理由書	ChatGPT 等の生成 AI の使用を禁止します
3	卒業（見込）証明書等	出身または在籍校のもの 退学した人は退学証明書等の退学をしたことが分かるもの
4	証明写真データ	JPEG 形式のもの（出願登録時に必要です）

5. 選抜方法・評価方法

◆選抜方法

入学者の選抜は、面接および出願書類により行います。

面 接	志望理由書	合 計
200 点	50 点	250 点

◆試 験 受付 9:10～9:30 受験概要説明 9:35～

試験科目	試験内容	試験時間
面 接	個人面接（口頭試問を含む場合がある）	9:45～

面接試験の1人当たりの所要時間については志願者数等に応じて決定しますので、試験当日にお知らせします。

6. 入学検定料

30,000 円

7. 受験上の注意について

受験票：本学から受験票は郵送しません。出願期間終了翌日以降に WEB 出願システムより受験票を発行しますので、各自で印刷し（A4 サイズ）試験当日に必ず持参してください。当日は受験票が表に見えるように 4 つ折りにして机の上に置いてください。受験票を忘れてきた場合は、受付に申し出てください。

不正行為：不正行為を行った場合は、その場で試験中止と退室を指示され、それ以降の受験はできなくなります。

- ・試験開始の指示前に解答を始めること
- ・試験時間中に携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末・電子辞書・ICレコーダー等の電子機器を使用すること
- ・試験終了の指示に従わず、解答を続けること

8. 合格発表

合格発表日の 15:00 以降に、WEB 出願システムにて可否（速報）を確認できます。併せて合格者には郵送にて入学手続きの案内を郵送します。不合格者への郵送による通知はありません。

9. 入学手続きについて

入学手続きは合格通知に同封されている案内に従い、入学手続き期間内に完了させてください。期間内に入学手続きを完了しない場合は、入学の意思がないものとみなします。入学手続きの期限は最終日の 17 時までとします。手続きが完了した人には後日、入学許可証を郵送します。

10. 学納金について

・理学療法学専攻 作業療法学専攻（2 年次編入）

年次	①入学金	②学費内訳（半期分：725,000 円）			福利厚生費 （年額）	年間納付総額
		授業料	実験実習費	施設設備費		
2 年次前期	280,000 円	475,000 円	75,000 円	175,000 円	20,000 円	1,750,000 円
3 年次以降	—	475,000 円	75,000 円	175,000 円	20,000 円	1,470,000 円

※2 年次後期については、「②学費内訳」のとおり、725,000 円を納入していただきます。

※3 年次以降は、「①入学金」を除いた金額を納入していただきます。

・心理学専攻（2 年次もしくは 3 年次編入）

年次	①入学金	②学費内訳（半期分：525,000 円）			福利厚生費 （年額）	年間納付総額
		授業料	実験実習費	施設設備費		
初年度前期	280,000 円	325,000 円	25,000 円	175,000 円	20,000 円	1,350,000 円
在学 2 年目以降	—	325,000 円	25,000 円	175,000 円	20,000 円	1,070,000 円

※初年度後期については、「②学費内訳」のとおり、525,000 円を納入していただきます。

※在学 2 年目以降は、「①入学金」を除いた金額を納入していただきます。

＜授業料等以外に必要な初年度学生個人負担概算額（全専攻 令和7年度例）＞

- ①入学前課題の教材費 約 28,000 円～31,000 円
- ②教科書購入費 約 50,000 円～100,000 円（科目選択により変動あり）
- ③実習着および実習靴 実習着 1 着 10,000 円程度 実習靴 1 足 3,000 円程度
（理学療法学専攻・作業療法学専攻）
- ④後援会年会費 10,000 円

＜出願書類の評価について＞

本学の入学試験では当日実施される試験内容に加え、志望理由書を対象とし、出願書類の評価を行います。

【志望理由書】

評価する項目	学部学科・各専攻のアドミッション・ポリシーに基づき、誤字・脱字・文法・文字の分量・内容から志願者の能力、適性、学修に対する意欲等を、多面的・総合的に評価します。
--------	--

試験会場・出願書類の提出先・入学試験に関するお問い合わせ先

〒958-0053 新潟県村上市上の山2番16号 新潟リハビリテーション大学 入試担当
TEL:0254-56-8290 FAX:0254-56-8291 E-Mail:nyuushi@nur.ac.jp



新潟リハビリテーション大学

〒958-0053 新潟県村上市上の山2番16号

TEL(0254)56-8290 (入試担当)

URL <https://nur.ac.jp/> E-mail nyuushi@nur.ac.jp